

設計図書作成要領

表

(記入前の注意事項)

※建築確認と同一の図書を提出すること。

※文字は黒ボールペン、色指定のあるものは色鉛筆を使用し、枠など線を引くときは必ず定規を使うこと。

※図書は縮尺が合うもの(A4紙ファイルに綴じ込む)を1部提出すること。

提出図書	記載事項等																								
案内図	木密地域不燃化プロジェクト不燃化促進助成対象整備区域を明示する。																								
配置図	<p>□ 敷地内に都市計画道路線（又は都市計画道路線より30mライン）がかかる場合 その部分を色分け、都市計画道路線記載図の写しを添付する</p>																								
	<p>□ 4m未満の細街路に面している場合 その整備部分を赤色で色分ける</p> <p>□ 主要生活道路沿道の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> ①申請敷地を黄枠で囲む ②現況道路境界線を赤色で明示する ③道路中心線を記入し、主要生活道路計画後退位置を緑色で明示する ④「主要生活道路計画幅員」を明示する ⑤「縁石」を青色で囲む ⑥「後退距離」を明示する ⑦「主要生活道路拡幅整備部分の求積」を記載し、赤枠で囲む（求積図に記載でも可） ⑧道路後退部分断面図を示す（事業パンフレット参照） ⑨隅切りがある場合は、隅切り位置を明示する。 <p>※後退済の場合においても①～④を行う</p> <p>□ 建築照合路線沿道の場合 その該当部分を茶色で色分ける</p>	<table border="1" data-bbox="1050 1227 1396 1435"> <thead> <tr> <th></th> <th>底辺</th> <th>高さ</th> <th>倍面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>10.00</td> <td>0.50</td> <td>5.00</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>10.20</td> <td>0.50</td> <td>5.10</td> </tr> <tr> <td colspan="3">倍面積合計</td> <td>10.10</td> </tr> <tr> <td colspan="3">面積合計</td> <td>5.05</td> </tr> <tr> <td colspan="3">後退面積</td> <td>5.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>小数点第2以下を切り捨て</p>		底辺	高さ	倍面積	①	10.00	0.50	5.00	②	10.20	0.50	5.10	倍面積合計			10.10	面積合計			5.05	後退面積		
	底辺	高さ	倍面積																						
①	10.00	0.50	5.00																						
②	10.20	0.50	5.10																						
倍面積合計			10.10																						
面積合計			5.05																						
後退面積			5.0																						

提出図書	記載事項等													
仕上表	<input type="checkbox"/> ①火気使用室（台所等）及び避難上重要な部分（玄関、廊下、階段室等）の室名、壁、天井部分を赤枠で囲う ※キッチンコンロがIHの場合は、火気使用室の赤枠囲いは不要 <input type="checkbox"/> ②使用する下地と仕上材の認定番号を明記する	<table border="1"> <thead> <tr> <th>室名</th> <th>壁</th> <th>天井</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>玄関</td> <td>下地 PB t=12.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号</td> <td>下地 PB t=9.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号</td> </tr> <tr> <td>洋間</td> <td>下地 PB t=12.5 仕上 ビニールクロス 難燃材料 RM-0001 号</td> <td>下地 PB t=9.5 仕上 ビニールクロス 難燃材料 RM-0001 号</td> </tr> <tr> <td>廊下</td> <td>下地 PB t=12.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号</td> <td>下地 PB t=9.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号</td> </tr> </tbody> </table>	室名	壁	天井	玄関	下地 PB t=12.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号	下地 PB t=9.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号	洋間	下地 PB t=12.5 仕上 ビニールクロス 難燃材料 RM-0001 号	下地 PB t=9.5 仕上 ビニールクロス 難燃材料 RM-0001 号	廊下	下地 PB t=12.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号	下地 PB t=9.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号
室名	壁	天井												
玄関	下地 PB t=12.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号	下地 PB t=9.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号												
洋間	下地 PB t=12.5 仕上 ビニールクロス 難燃材料 RM-0001 号	下地 PB t=9.5 仕上 ビニールクロス 難燃材料 RM-0001 号												
廊下	下地 PB t=12.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号	下地 PB t=9.5 仕上 ビニールクロス 準不燃指定 QM-0001 号												
平面図	<input type="checkbox"/> 網入りガラス、合わせガラスを使用される部分を色分ける（凡例も示す） ※複層ガラスとする場合は、屋外側に網入りガラス等を使用している旨を明記する。 <input type="checkbox"/> バルコニーでガラスの落下を防止する場合は、バルコニーの有効寸法を記載 ※ 防火区画、界壁等も、着色し、凡例を示す（該当する場合）	<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> — : 網入りガラス t=6.8 — : 合わせガラス t=6.8 												
求積図	<input type="checkbox"/> 確認申請書に記載の床面積と対応する図にする													
立面図	<input type="checkbox"/> バルコニーでガラスの落下を防止する場合は、手摺りの高さ寸法を記載													
断面図	<input type="checkbox"/> バルコニーでガラスの落下を防止する場合は、開口部（サッシュ）と手摺りの高さ寸法を記載													
矩計図	記載事項なし													
耐火リスト	<input type="checkbox"/> 耐火構造の告示内容又は認定番号を表示する（被覆の厚みも表示すること） ※界壁の仕様についても記載する（該当する場合）													

加算申請項目における記入要領

□賃貸用共同住宅の場合の追加書類

平面図	①専有面積が50m ² 以上の賃貸用住宅の算定根拠を示す	<p>Aタイプ =80m² ≥ 50m²</p> <p>Bタイプ =50m² ≥ 50m²</p>
	②50m ² 以上の住戸の戸数を示す(≥4戸)	
	③ゴミ置場、自転車置場の場所を明記する	
	④自転車置場の寸法(0.5m×1.8m以上を明記する)	

□火気使用店舗等建築加算の場合の追加書類

平面図	店舗部分が分かるように明記する。
-----	------------------

※必要に応じて別途指示をさせていただくことがあります。

<問い合わせ先>

墨田区都市計画部不燃・耐震促進課 TEL : 03-5608-6268 (代表) 内線 : 3964
 不燃化・耐震化担当 FAX : 03-5608-6409